



上北谷 笑楽好 だより No.1 3

チャレンジ通信

令和5年3月1日

～感染予防対策に、引き続きご協力をお願いします～

「自信」がはぐくむもの

校長 藤ノ木 昌史

2月が終わり、今年度もあと1か月を残すのみとなりました。3月の登校日数は17日間です。1年間の締めくくりに向かいます。

3月3日（金）に予定している『6年生を送る会』に向けて、2月後半は、『6年生に感謝する週間』の取組が続きしました。その一つとして、なかよし班で集まって、1～5年生が6年生に感謝のメッセージを書きました。そして、完成したものが、玄関ホールに展示されました。6年生の子どもたちはとてもうれしそうにそれを見ています。「今までお世話になったこと」「6年生ってすごいなと思って見ていたこと」など、在校生の素直なメッセージが、1年間の自分の頑張りと一緒に、自信を高めているように感じます。



先般、職員会議で先生方に「今年度の教育活動の中で、子どもたちにしっかり自信をもたせて、進級・進学させてください。」とお願いしました。

これから、学校でも家庭でも1年間のまとめや振り返りを行います。その時、「できるようになったこと、成長したことを認め、自信を高めて次に進ませる」か、「まだできないこと、あまり変わっていないことを挙げて、もっと頑張れと次に進ませる」か、どっちがやる気高めるか、と考えます。

自信をもって踏み出す一步のほうが、やはり力強いはずですが、自信が次のチャレンジしようとする心に火をつけてくれるはずですが、新しいステージに進もうとする子どもたちに、是非、自信をもって一步前を出てほしいと願います。

そのために周りの大人ができること、それは、成長したこと、頑張ったことにしっかり目を向け認めてあげることだと思います。

子どもたちが自分に自信をもち、さらによりよい自分づくりのためのチャレンジに意欲を高める3月にしたいと強く願います。

2月の行事 アルバム

2月2日(水) 雪遊び風景



上北ゲレンデでのスキー授業が終わり、雪遊びが許可されました。昼休み、青空の下、雪合戦やそり遊び、雪だるま作りなど元気いっぱい雪遊びを楽しむ様子がありました。心がほんわかする風景でした。

2月3日(金)、10日(金) 全校スキー教室



とちおファミリースキー場で2回の全校スキー教室を行い、スキーを楽しみました。どの子どもとても上達し、自信をつけて満足そうな顔で帰ってきました。

2月は、「6年生に感謝する週間」の他にも、児童会の企画による行事が多くありました。子どもたちが主体的に計画し、全校のみんなで楽しんでいる様子がとてもよかったです。

2月3日(金) 豆まき集会
企画：運営体育委員会



2月7日(火) 豆つかみ大会
企画：保健環境委員会



2月16日(木) 雪像づくり
企画：運営体育委員会



2月8日(水) 善行表彰式
於 ホテル レアント



見附ライオンズクラブが、善い行いをした小中学生を表彰してくださいました。

上北谷小では、「あいさつ運動や全校遊びの計画などで、仲良く楽しく気持ちよい学校づくりを進めた」運営体育委員会が表彰を受けました。当校児童が、受賞校を代表してお礼の挨拶を述べました。

2月17日(金) 新一年生交流会



保護者入学説明会と合わせて、新一年生交流会を行いました。交流会は、コロナ禍で見合わせてきて、3年ぶりの実施でした。入学を心待ちにする新一年生と、迎える1、2年生、共に頑張り、新年度への期待を高める素敵な時間となりました。